



みんなでつくる **ふれあいの大屋根**

自然、文化、人と人とのふれあい。滝沢の魅力を集積した施設の紡ぎ手、担い手、送り手となる



設計者を選定 | 交流拠点 (株)三菱地所設計 複合施設

プロポーザル(※)公開ヒアリングと最終審査会が7月31日、村公民館ホールで行われ、(株)三菱地所設計東北支店が最優秀者となり、設計者として選定されました。

公開ヒアリング

第一次審査を通過した6者から、それぞれの提案内容についてのプレゼンテーションと審査委員による質疑が行われました。

提案内容は、村が定めた課題である「複合施設の機能性や計画地の土地利用、施設の環境配慮、コスト、建築と造成の総合開発」というテーマによるものです。

公開ヒアリングには、55名の傍聴者があり提案に聞き入っていました。

最終審査

午後からは、別室で最終審査が行われ、各者の設計能力や提案の的確性について審査が行われました。

最優秀者に選ばれた(株)三

菱地所設計の案は、大屋根を使うことで利用者に優しく、イベント対応やエネルギーコストの削減など複合的メリット、他にも図書館の複合施設内での位置付け



一次審査を通過した6者の公開ヒアリング

います。

今後のスケジュール

今後は、施設の建築設計と造成設計を平成25年度末まで行い、工事は平成27年度中の完成を目指していきます。

※プロポーザル：設計者を決める方法で、設計担当者の能力や設計方針などを競うもので、作品そのものを選ぶものではありません。

●問い合わせ 交流拠点整備室(内線398・399)

最終審査結果を柳村村長に報告する岩手県立大狩野教授(右)



村ホームページで公開

審査経過と講評、最優秀者の技術提案書について、村ホームページで公開して

や木材の活用など総合的に優れていると判断されたものです。
また、優秀者には、(株)関・空間設計が選ばれました。